

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：長谷川 樹 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163



カスハラ政策について意見交換しました！ ～法制化に向けて産別間の連携強化！～

機内盗撮・カスハラの根絶に向けて 第14弾

12月8日（金）、連合の構成組織で最大の産業別組合であるUAゼンセン（組織人数187万人）と、カスタマーハラスメント政策について意見交換をおこないました。UAゼンセンでは、110万人以上の組合員が小売・百貨店などの流通部門に所属しており、「サービスを受ける側もする側も 共に尊重される社会を創る！」をスローガンに、カスハラ（顧客に対する不当な言動や行為）の社会的認知度の向上や、労働者をカスハラから守るための措置の法制化に向けた取り組みを推進しています。航空連合では、前期に実施した組織アンケート（[航空連合NEWS 24-07](#) 参照）を踏まえ、カスハラについて強い課題認識を持っており、今後も他産別や業界団体と積極的に意見交換をおこない、安心して働ける職場づくりに取り組んでいきます。



UAゼンセン 流通部門
桂 義樹 副事務局長



航空連合からは赤池副事務局長（右から2人目）、玉那覇副事務局長（右）らが出席し、活発な意見交換をおこないました。



航空連合ビジョン

いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業